

三康文化研究所年報目次

第1号 昭和41年12月25日発行

- 1.シナ仏教史における道安(塚本善隆/p1-89)
- 2.マドヴァの哲学(中村元/p91-116)
- 3.シュライエルマッヘル神学における「宗教哲学」の問題(峰島旭雄/p117-171)
- 4.エリアーデの「聖」概念について(小野泰博/p173-184)
- 5.Sagatha-vagga の偈頌の構成(石上善應/p185-263)

第2号 昭和43年9月25日発行

- 1.中国の宗教の神話学的一研究
(マックス・カルタンマルク著 福井文雅訳/p1-11)
- 2.ヴェーダの権威
○原始仏教聖典にあらわれたヴェーダの伝承と学問(中村元/p13-31)
○プラーナ文献に見えるヴェーダ(松濤誠達/p32-44)
- 3.初期仏教における読誦の意味と読誦經典について(石上善應/p45-90)
- 4.精神的世界と学の形成の諸問題(1)(峰島旭雄/p91-115)
- 5.シャマン的「病気なおし」について(小野泰博/p117-144)

第3号 昭和45年11月20日発行

- 1.ジャイナ教概説(中村元/p1-40)
- 2.相応部有偈篇に現われた仏伝について(石上善應/p41-67)
- 3.精神的世界と学の形成の諸問題(2)(峰島旭雄 p69-107)
- 4.トーテミズム再考(小野泰博/p109-151)
- 5.源誉存応について(玉山成元/p153-219)
- 6.研究会報告 十往生經の研究(經論研究会)
○十往生經の引文をめぐって(佐藤成順/p225-273)
○十往生阿弥陀仏国經における十往生法の成立について(大南龍昇/p275-293)
○対照 十往生阿弥陀仏国經・山海慧菩薩經(p295-316)

第4・5号 昭和48年3月25日発行

- 1.バリバージャカについて(石上善應/p1-27)
- 2.精神的世界と学の形成の諸問題(3)(峰島旭雄/p29-50)
- 3.人格変換の心理と憑依体験(小野泰博/p51-100)

- 4.隆堯の著書と書写本について(玉山成元/p101-137)
- 5.中国における三教一致・諸宗融合の思想(佐藤成順/p139-195)
- 6.研究会報告(Ⅰ)(比較思想史研究会)
 - 明治思想家の宗教観
 - 福沢諭吉の宗教観(小泉仰/p202-218)
 - 中江兆民の思想と宗教(峰島旭雄/p219-237)
 - 井上哲次郎の宗教観(伊藤友信/p239-251)
 - 杉浦重剛の「理学宗」について(中里良男/p253-267)
- 7.研究会報告(Ⅱ)(仏教史研究会)
 - 増上寺文書(p269-306)

第6・7号 昭和50年3月25日発行

- 1.シヴァ教の説、水銀派の説、ヴァイシェーシカ説(中村元/p1-41)
- 2.精神的世界と学の形成の諸問題(4)(峰島旭雄/p43-65)
- 3.儀礼の精神分析的研究(小野泰博/p67-135)
- 4.法然伝の疑問について(玉山成元/p137-170)
- 5.慈恩大師の教体説(佐藤成順/p171-222)

第8号 昭和51年1月25日発行

- 1.仏教概説(中村元/p1-55)
- 2.精神的世界と学の形成の諸問題(5)(峰島旭雄/p57-72)
- 3.思春期儀礼の精神分析的研究(小野泰博/p73-118)
- 4.飯野家文書について(玉山成元/p119-153)
- 5.吉蔵の四重二諦説(佐藤成順/p155-180)
- 6.宗教的経験としての視覚(山折哲雄/p181-227)
- 7.西行の宗教的希求(序説)(高木きよ子/p229-253)

第9号 昭和52年3月30日発行

- 1.シャンカラ説とナクリーシャ・パーシュパタ説(中村元/p1-122)
- 2.精神的世界と学の形成の諸問題(6)(峰島旭雄/p123-138)
- 3.研究会報告
 - 道生撰妙法蓮華經疏対訳(中国仏教思想研究会/p139-203)

第10・11号 昭和54年3月30日発行

- 1.ヴァイシェーシカ学派の原典(中村元/p1-316)
 - 第一部 ヴァイシェーシカ・スートラ(p1-156)

○第二部 パダールタ・ダルマ・サングラハ(p157-316)

第12号 昭和55年3月30日発行

1. 研究会報告

○道生撰妙法蓮花經疏対訳(下巻)

(中国仏教思想研究会/p1-55)

○法然関係史学論文目録(仏教史研究会/p1-94)

第13号 昭和56年3月30日発行

1. ニガンタ・ナータプッタ説再考(渡辺研二/p1-20)

2. 竺道生撰『法華經疏』の古形逸文(平井宥慶/p21-31)

3. 二尊院所蔵七箇條制誡について(中野正明/p33-57)

4. アウグスティヌス『自由意志論』における自由意志の性格と問題点について
(小阪康治/p59-93)

5. 共同供養の意味(小野泰博/p95-121)

第14号 昭和57年3月30日発行

1. 『ニヤーヤ・スートラ』邦訳(上)(中村元/p1-151)

2. 精神的世界と学の形成の諸問題(7)(峰島旭雄/p153-167)

3. 十地經論における十障の意味(大南龍昇/p169-197)

第15号 昭和58年3月30日発行

1. 『ニヤーヤ・スートラ』邦訳(下)(中村元/p1-139)

2. 六足論の成立地(西村実則/p141-156)

3. ダルモッタラの一考察(矢板秀臣/p1-14)

第16・17号 昭和60年3月30日発行

1. 増上寺開山西譽聖聰について(玉山成元/p1-48)

2. 『蓮門六時勤行式』の制定と展開(大谷旭雄/p49-68)

3. 勢観房源智の親類紀氏について(野村恒道/p69-98)

4. タットヴァアルタにおける衆賢説(松濤泰雄/p1-15)

5. Tarkarahasya に見える引用文 矢板秀臣/p17-30

第18号 昭和61年3月30日発行

1. 『道教靈驗記』について(宮沢正順/p1-38)

2. 善導・深心釈をめぐる対論(廣川堯敏/p39-67)

- 3.浄華院秀馨について(福田行慈/p69-85)
- 4.浄華院の発展について(鈴木成正/p87-102)
- 5.隆寛の配流をめぐって(村松清道/p103-124)
- 6.蘊処界の改変と五位の成立(西村実則/p125-154)
- 7.古代インドのシンボリズム(松濤誠達 p1-23)

第19号 昭和62年3月30日発行

- 1.法然の九品観と熊谷直実の上品上生往生立願(丸山博正/p1-23)
- 2.北朝国家と仏教学(平井宥慶/p25-57)
- 3.サンスクリットと部派仏教教団(上)(西村実則/p59-100)
- 4.千妙寺の灌頂執行について(林観照/p101-119)
- 5.プールナヴァルダナの『随相論』抄本(1)(中村隆敏/p1-40)

第20号 昭和63年3月30日発行

- 1.新出『當麻曼陀羅不審問答抄』について(大谷旭雄/p1-28)
- 2.『建内記』に表われた浄華院の塔頭について
(鈴木成正/p29-47)
- 3.ガンダーラ語仏教圏と漢訳仏典(西村実則/p49-125)
- 4.A Study of Candrakirti's Bodhisattva yogacaracatuhsatakatika II
(Suzuki Koshin/p1-26)
- 5.東トルキスタン有部の読誦經典(吹田隆道/p27-49)

第21号 平成元年3月30日発行

- 1.『発名能可利父子拔書』について(玉山成元/p1-33)
- 2.『厭穢欣浄集』について(永井隆正/p35-50)
- 3.『小経直談要註記』について(岸一英/p51-72)
- 4.大唐西域求法高僧伝の原題(落合俊典/p73-106)
- 5.一行禅師創建嵩岳会善寺戒壇(池田宗讓/p107-150)
- 6.シャマタデーヴァの伝へる阿含資料(本庄良文/p1-29)

第22号 平成2年3月30日発行

- 1.敦賀西福寺の成立と発展(玉山成元/p1-39)
- 2.『西方指南抄』の成立について(中野正明/p41-90)
- 3.チベット訳稻芋経『広疏』・『広釈』和訳(Ⅲ)(大南龍昇/p91-125)
- 4.梵文阿含経雑俎(岩松浅夫/p127-153)
- 5.「言語」に対するブッダの態度(西村実則/p155-225)

第 23 号 平成 3 年 3 月 30 日発行

- 1.了誉聖岡の生涯(玉山成元/p1-42)
- 2.北宋時代の杭州における禅僧と浄土教(佐藤成順/p43-69)
- 3.一行禅師創建嵩岳会善寺戒壇(池田宗讓/p71-113)

第 24・25 号 平成 5 年 3 月 30 日発行

- 1.阿弥陀仏再説(Ⅰ)(岩松浅夫/p1-61)
- 2.有部の大地法とその批判(西村実則/p63-146)
- 3.『九卷伝』と法然諸伝記(野村恒道/p147-185)

第 26・27 号 平成 7 年 3 月 30 日発行

- 1.祐天寺祐麟と『浄業課務』の勤行法(大谷旭雄/p1-31)
- 2.サンスクリットと部派仏教教団(中)(西村実則/p33-79)
- 3.『俱舍論』七十五法定義集(本庄良文/p1-30)

第 28 号 平成 8 年 3 月 30 日発行

- 1.中世における『選択集』の展開(玉山成元/p1-22)
- 2.『弥陀本願義』の奥書について(村松清道/p23-39)
- 3.増上寺三十二世貞誉了也の事蹟について(吉水成正/p41-59)
- 4.『法蘊足論』と『ラトナーバリー』(西村実則/p61-112)
- 5.Sthānarha or asthāpanarha? -A question concerning a Vinaya technical term-(Jin-il Chung/p1-6)

第 29 号 平成 10 年 3 月 30 日発行

- 1.『発智論』『婆沙論』の煩悩体系(西村実則/p1-60)
- 2.『胎蔵縁起』と『血脈譜』一行伝(池田宗讓/p61-93)
- 3.Pratyekabuddhabhumi Sanskrit Text and Annotated Translation
(Yoshiyasu Yonezawa/p9-25)
- 4.三康文化研究所年報内容目次 第 1 号～第 28 号

第 30 号 平成 11 年 3 月 30 日発行

- 1.北宋時代の在家の仏教信仰(佐藤成順/p1-30)
- 2.後北条政権下における関東の本山派修験(宇高良哲/p31-51)
- 3.『称讃浄土仏摂受経』訳注(西村実則/p53-99)
- 4.知道上人作五段『光明真言講式』の伝本考証(ニールス・グェルベル/p101-138)

第 31 号 平成 12 年 3 月 30 日発行

- 1.『佛祖統紀』の『大日本統藏經』本と『大正新脩大藏經』本の文献上の問題点
(佐藤成順/p1-68)
- 2.増上寺日鑑(宇高良哲/p69-126)
- 3.極楽往生者の日常生活(下)(西村実則/p127-152)
- 4.北魏法難と図識の研究序説(春本秀男/p153-168)
- 5.法然上人「三部経釈」に説かれる「選択」をめぐって(林田康順/p169-170)

第 32 号 平成 13 年 3 月 30 日発行

- 1.増上寺日鑑(月番日鑑)(宇高良哲/p1-85)
- 2.原始仏教・アビダルマもあらわれたカーマ(欲望)(西村実則/p87-113)
- 3.善導『観経疏』における批判対象(柴田泰山/p115-137)
- 4.不空罽索観音菩薩(野手香織/p139-174)
- 5.リグデン・ハーンとモンゴル仏教(エルデニバートル,M.(Erdenebaatar,Myangad)/p1-20)
- 6.The Shutsujo gogo 出定後語 II 富永仲基(京戸慈光/p21-47)

第 33 号 平成 14 年 3 月 30 日発行

- 1.増上寺日鑑(月番日鑑)(宇高良哲/p1-52)
- 2.木戸孝一の宮中入り(中島英人/p53-63)
- 3.法然所修「逆修法会」の特異性(川島一通/p65-100)
- 4.仏滅年の再検討(山崎元一/p1-29)
- 5.十六～十七世紀のモンゴル精神史におけるチンギス・ハーン像
(エルデニバートル,M.(Erdenebaatar,Myangad)/p31-40)

第 34 号 平成 15 年 3 月 30 日発行

- 1.浄土教思想比較論序説(峰島旭雄/p1-14)
- 2.増上寺日鑑(宇高良哲/p15-86)
- 3.浄飯王の晩年(上)(西村実則/p87-143)
- 4.前漢齊恵王の封域(秋川光彦/p145-179)
- 5.千手観音菩薩(野手香織/p181-209)

第 35 号 平成 16 年 3 月 30 日発行

- 1.増上寺日鑑(帳場日鑑)(宇高良哲/p1-122)
- 2.法然上人「十住心論について述べられける御詞」について(林田康順/p123-146)

- 3.善導『観経疏』所説の至誠心積について(柴田泰山/p147-167)
- 4.南北朝時代、四川地域における諸反乱と仏教受容(高橋学/p169-191)
- 5.Der Begriff kathina und die damit zusammenhangenden Termini(Jin-il Chung/p1-17)
- 6.「比丘威儀法」における菌木(吉澤秀知/p19-38)

第36号 平成17年3月30日発行

- 1.南宋の宰相史浩と仏教(佐藤成順/p1-36)
- 2.増上寺日鑑(役所日鑑)(宇高良哲/p37-161)
- 3.法然上人「浄土立宗の御詞」について(林田康順/p163-184)
- 4.善導『観経疏』所説の「浄土」について(柴田泰山/p185-231)
- 5.東晋における帝室の仏教信仰について(横井克信/p233-250)
- 6.Remarks on the so-called Bhiksvadhyaya in the Vinaya of the Sarvastivadins
(Jin-il Chung/p1-13)
- 7.Abhisamacarika-Dharma 第7章訳註(古宇田亮修/p15-43)

第37号 平成18年3月30日発行

- 1.増上寺日鑑(役所日鑑)(宇高良哲/p1-135)
- 2.大衆部と『般若経』の接点(西村実則/p137-150)
- 3.善導『観経疏』における韋提希論(柴田泰山/p151-167)
- 4.浄土宗名越派の入寺帳について(吉水成正/p169-203)
- 5.東晋における帝室の仏教信仰について(横井克信/p233-250)
- 6.Ursprung und Wandel der Aufnahme von Frauen in den buddhistischen Orden
nach der kanonischen Überlieferung(Jin-il Chung/p1-16)
- 7.『般若心経』は中国偽経か?(ジャン・ナティエ(Jan Nattier)著 工藤順之 吹田隆道訳
/p17-83)

第38号 平成19年3月30日発行

- 1.増上寺所蔵『幹事便覧』1(宇高良哲/p1-112)
- 2.善導『観経疏』所説の三縁釈について(柴田泰山/p113-146)
- 3.前漢梁王国の封域(秋川光彦/p147-183)
- 4.元照『観経新疏』と『阿弥陀経義疏』の関係について(吉水岳彦/p185-208)
- 5.『往生礼讃偈』諸本中における七寺蔵『阿弥陀往生礼仏文』の位置(上杉智英/p209-258)

第39号 平成20年3月30日発行

- 1.『仏祖統紀』に見る宋朝開国と仏教の識記(佐藤成順/p1-19)
- 2.増上寺所蔵『幹事便覧』5-8(宇高良哲/p23-164)

3. 仏教における所有の原形(西村実則/p165-202)
4. 『無量寿経』所説の五悪段について(柴田泰山/p203-242)
5. 魯国外交をめぐって(小林伸二/p243-274)
6. 迦才『浄土論』における実践行体系(工藤量導/p275-332)
7. 「俗諦常住」考序章(池田宗讓/p1-34)

第40号 平成21年3月30日発行

1. 北宋真宗の御製仏書とその成立に携った沙門と官人(佐藤成順/p1-52)
2. 大正大学図書館蔵大樹寺御由緒旧記之写(宇高良哲/p55-103)
3. 仏教と数珠(西村実則/p105-120)
4. 『無量寿経』所説の歎仏偈について(柴田泰山/p122-169)
5. <品類論>と西方諸師(石田一裕/p171-209)
6. 秦漢律令と爵制的秩序の関係(椎名一雄/p211-237)
7. Ein drittes und ein viertes Dasabala-Sutra(Jin-il Chung/p1-32)

第41号 平成22年3月30日発行

1. 北宋の太宗・真宗朝における首都開封の沙門(佐藤成順/p1-55)
2. 増上寺所蔵『宗名一件記』(宇高良哲/p57-122)
3. 数珠に関する断章(西村実則/p123-132)
4. 『無量寿経』所説の世自在王仏について(柴田泰山/p133-160)
5. 鳩摩羅什における多様な<相>の使用について(池田宗讓/p161-195)
6. 元代上級首領官の遷転について(片桐尚/p197-224)
7. Mahasunyata-dharmaparyaya des Samyuktagama(Jin-il Chung/p1-32)

第42号 平成23年3月30日発行

1. 五代末宋初の浄土教—台州・杭州・明州に再燃した浄土教(佐藤成順/p1-60)
2. 増上寺所蔵『旧記並書簡写』(宇高良哲/p61-84)
3. 荻原雲来のドイツ(西村実則/p85-122)
4. 善導『観経疏』所説の懺悔とその構造(柴田泰山/p123-146)
5. An attempt to classify sanskrit manuscript of saptasatika prajnaparamita(Kensho Sato/p1-12)

第43号 平成24年3月30日発行

1. 知恩院山役者浩翁院・良正院宗把関連史料集(宇高良哲/p1-53)
2. 渡辺海旭のドイツ(西村実則/p55-98)
3. 『無量寿経』所説の「聞名」について(柴田泰山/p99-127)

- 4.韓非子の統治論(小林伸二/p129-150)
- 5.明治期浄土宗における僧侶育成と高等教育制度(江島尚俊/p151-170)
- 6.株宏における戒律と浄土教の会通(石上壽應/p171-200)

第 44 号 平成 25 年 3 月 30 日発行

- 1.宋初期の首都開封の仏教と寺院(佐藤成順/p1-52)
- 2.増上寺中興観智国師源誉存応関連史料集(宇高良哲/p53-141)
- 3.サンスクリットと仏教(西村実則/p143-153)
- 4.竺法護訳『弥勒所問本願経』について(柴田泰山/p155-176)
- 5.秦漢時代の告と劾について(椎名一雄/p177-242)
- 6.『浄家進学日札』下紹介と翻刻(石川達也/p243-277)
- 7.Sautrantika と経部・軽量部(石田一裕/p279-297)
- 8.『漢訳対照梵和大辞典』に関する一考察(三浦周/p299-369)
- 9.Abhisamacarika-Dharma における副詞の用法(古宇田亮修/p1-24)

第 45 号 平成 26 年 6 月 30 日発行

- 1.『仏祖統紀』刊行の時代と刊行の支援者(佐藤成順/p1-43)
- 2.南光坊天海関連文書史料集(元和三年まで)(宇高良哲/p45-119)
- 3.マトゥラー仏の起源と大衆部(西村実則/p121-139)
- 4.善導『観経疏』所説の大乗心について(柴田泰山/p141-157)

第 46 号 平成 27 年 6 月 30 日発行

- 1.呉越末宋初の杭州の仏教(佐藤成順/p1-50)
- 2.南光坊天海関連文書史料集(元和九年まで)(宇高良哲/p51-100)
- 3.一八九九年の仏教界(西村実則/p101-143)
- 4.善導『観経疏』末尾記載の奇瑞について(柴田泰山/p145-173)

第 47 号 平成 28 年 6 月 30 日発行

- 1.呉越宋初の杭州の仏教(佐藤成順/p1-76)
- 2.南光坊天海関連文書史料集(寛永十年まで)(宇高良哲/p77-142)
- 3.一九〇〇年の仏教界(西村実則/p143-186)
- 4.善導『観経疏』所説の十四行偈について(柴田泰山/p187-219)

第 48 号 平成 29 年 5 月 30 日発行

- 1.呉越宋初の杭州の仏教(佐藤成順/p1-64)
- 2.増上寺所蔵添簡控(宇高良哲/p67-142)

- 3.摩耶夫人信仰の系譜(西村実則/p143-174)
- 4.善導『観経疏』所説の正念と来迎について(柴田泰山/p175-202)

第 49 号 2018 年 6 月 30 日発行

- 1.杭州の浄行社に入社した開封の官人たち(佐藤成順/p1-50)
- 2.浄土宗の近世初期の学僧雄誉霊巖について(宇高良哲/p51-86)
- 3.ニャーナティローカのパーリ仏典研究と滞日(西村実則/p87-106)
- 4.善導『往生礼讃』所引の彦琮法師「願往生礼讃偈」について(柴田泰山/p107-157)

第 50 号 2019 年 8 月 31 日発行

- 1.永明延寿の法華三昧の実践(遺稿)(佐藤成順/p1-30)
- 2.増上寺所蔵添簡控(宇高良哲/p31-122)
- 3.近代日本の梵語学史(西村実則/p123-200)
- 4.善導『往生礼讃』所説の日中礼讃について(柴田泰山/p201-237)

第 51 号 2020 年 4 月 30 日発行

- 1.増上寺観智国師源誉存応門下の逸材達(宇高良哲/p1-88)
- 2.近代日本の梵語学史・補遺(西村実則/p89-104)
- 3.法然上人における四修釈の受容と展開①(林田康順/p105-134)
- 4.善導『観経疏』所説の宗教体験について(柴田泰山/p135-170)
- 5.ゲッティンゲンのインド学者(西村実則/p171-182)

第 52 号 2021 年 5 月 31 日発行

- 1.副簡控(宇高良哲/p1-76)
- 2.教学一致の人 椎尾弁匡師(西村実則/p77-112)
- 3.『末代念仏授手印』訳注研究(柴田泰山/ p 113-158)
- 4.曇鸞と智度論師(石川琢道/p159-170)
- 5.仏教学の先人たち(三) 梶芳光運 長沢実導(西村実則/p171-178)

第 53 号 2022 年 5 月 31 日発行

- 1.増上寺所蔵 副簡控(宇高良哲/p1-86)
- 2.臨済寺院山門の戴冠仏-鎌倉期における華嚴の一展開-(西村実則/p87-100)
- 3.法然上人における四修釈の受容と展開 (二)
-東大寺講説「三部経釈」を中心に-(林田康順/p101-136)
- 4.『選択集』に見られる修辭的表現(柴田泰山/ p 137-164)

- 5.元増上寺所蔵の明版大蔵經の伝来について(宇高良哲/p165-172)
- 6.仏教学の先人たち (四) -鎌倉茂雄・櫻部建-(西村実則/p173-182)
- 7.三康図書館蔵・湯山文庫のインド語写本について
-研究序説ならびに仮目録-(古宇田亮修/p1-40)